movio

必ずお読みください

骨伝導イヤホン
ACTIBONE2
取扱説明書 兼 保証書

取扱説明書 兼 保証書

この度は、骨伝導イヤホンをお買い求めいただき誠にありがとうございます。こちらの取扱説明書をよくお読みになって、ご利用ください。

本製品を使用したことによるデータの消失などにつきましては、一切保証いたしかねます。商品のサポート時に本保証書とお買い上げのレシートなどが必要になりますので大切に保管願います。当社において修理が困難と判断した場合は、同等品と交換させていただきます。

安全上のご注意

■人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別し、説明しています。必ずお守りください。

⃠ してはいけない内容です。	❗ 実行しなくてはいけない内容です。

⚠ **警告**「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です

❗	異常な音や発熱、異臭がした場合は、すぐに使用を中止して電源を切り、お手を触れず、すぐに販売店または弊社までご連絡ください。
⃠	ご自分で分解・改造・修理はしないでください。けがや火傷、感電の恐れがあります。内部の点検や修理は販売店または弊社にご相談ください。

⃠	小さなお子様だけでの使用、乳幼児の手の届くところでの使用及び保管は避けてください。けがや火傷、感電の恐れがあります。
⃠	本製品を長時間連続して使用しないでください。気分が悪くなったり異常を感じたり身体に悪影響を及ぼす恐れがあります。その場合は、すぐに医師にご相談ください。
⃠	耳栓は乳幼児の手の届くところには置かないでください。誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。

⚠ **注意**「傷害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容」です。

⃠	本体を投げたり、落とすなど、強い衝撃を与えないでください。機器の破損、故障の原因となったり、けがの原因となる恐れがあります。
⃠	本来の用途以外には使用しないでください。事故や故障の原因となります。
❗	給電をおこなう際は必ず付属品をお使いください。市販のものでおこなうと故障の原因になることがあります。
⃠	発光部を直接見ないでください。視力障害などの原因になる事があります。

❗	病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼす事があります。
⃠	電池を抜かないでください。機器の故障や、データの損失の原因となります。
❗	本機で作成されたデータの管理につきましては、お客様ご自身の責任にてお願いいたします。大切なデータはバックアップを取る事をお勧めします。
❗	本機を廃棄する場合は、必ず各自治体の指示に従って廃棄してください。
⃠	その他誤った使い方はおこなわないでください。

無線時の注意

■接続においては、無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用した場合に、接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。

■本書内に記載されているBluetooth 規格における数値は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

■弊社は、無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩については、一切の責任を負いません。

■Bluetooth と無線 LAN は同じ 2.4GHz 帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの Bluetooth、無線 LAN のいずれかの使用を中止してください。

無線製品に関して

本製品を下記のような状況でご使用になるのはおやめください。

■心臓ペースメーカーや補聴器など医療機器の近くや医療機関内でのご利用はおやめください。電磁障害を及ぼし生命の危険があります。

■本製品を交通機関内、特に航空機の中でのご使用はおやめください。機内での電子機器や無線機器の利用が禁止されており、航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因になる恐れがあります。

■本製品を電子レンジの近くでのご利用はおやめください。電子レンジをご使用のとき、電磁波の影響によって、無線通信が妨害される恐れがあります。

■本製品は電波法に基づき、特定無線設備の認証を受けておりますので、免許を申請する必要はありません。ただし、以下のことは絶対におこなわないようにお願いします。

・本製品を分解したり、改造すること
・本製品の認証ラベルをはがしたり、改ざんなどの行為をすること
・本製品を日本国外で使用すること

電波に関して

本製品のBluetooth の周波数帯は、電子レンジや医療機器などの産業・科学機器、工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生する恐れがあります。

電波に関して

■本製品のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の特定省電力無線局が運用されていないことを確認してください。

■万一、本製品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波の干渉が発生したときは、速やかに使用を中止してください。

■その他、本製品から移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波干渉など、何かお困りのことが発生したときは、弊社までお問い合わせください。

免責事項

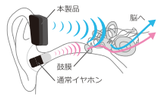
下記の事項につきましては弊社では一切の責任を負いかねます。

・本製品の損傷や消耗、破損、改造、分解による故障や不具合
・本製品によって発生したデータやプログラムの消失や破損
・本製品の為発生した時間及び経費

・本製品を使用した結果発生した損害
・本製品により発生した直接的、間接的な効果及び利益の損失
・本製品を使用した結果発生したあらゆる結果及び直接的、間接的なシステム、機器などの異常

骨伝導について

骨伝導とは鼓膜を通さずに、骨を伝わって音が聞こえる人体の仕組みです。耳を塞がない為、音楽を再生したり通話している間でも周辺の音に耳を傾けることが可能です。



通常のイヤホンと異なり骨伝導イヤホンは音楽を試聴時、耳を塞ぐと音が大きくなります。

※音漏れがありますのでイヤホンを装着して耳の前方部に当てなくても耳に近づけると音が聴こえます。周囲の迷惑にならないよう音量にご注意ください。電車やバスなどでのご使用はお控えください。

パッケージの内容

①本体　②強度調整用ゴムバンド
③充電ケーブル　④取扱説明書兼保証書

※付属品の別売はおこなっておりません。

各部詳細と機能説明

A. 左耳用イヤホン　D. マイク　G. 電源/メニューボタン
B. 右耳用イヤホン　E. LEDインジケーター
C. イヤフック　F. 充電用USB TYPE-Cポート

※充電用USB TYPE-Cポートのカバーは破損してもサポート対象外となります。

電源／メニューボタンの説明

電源オン／オフ	2 秒以上の長押し
電話に出る／切る、一時停止、再生	1 度単押し
通話拒否	1 秒以上の長押し
曲送り／曲戻し	2 度押し／ 3 度押し

※一部ボタン操作、通話ができない、あるいは異なる端末、アプリがあります。すべての再生機器やアプリでの動作を保証している訳ではありません。
※イヤホン本体に音量調整機能はありません。

装着方法

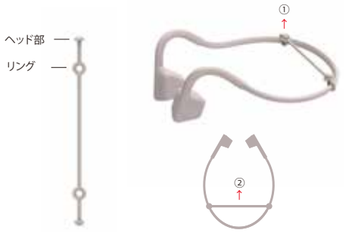
骨伝導イヤホンを耳の前方部に当て、フックを後ろに回し、装着してください。

※聞こえずらい場合は当てる箇所を調整してください。

強度調整用ゴムバンドの取り付け方法

①強度調整用ゴムバンドのヘッド部でフックを巻き取るように回し、リングの中に入れ込み、固定します。

②耳にあてる強度が適切になるようゴムバンドの位置をスライドして調整します。



電源の入れ方

①電源ボタンを2秒以上の長押しでONになります。

Bluetoothの接続方法

①電源ボタンを2秒以上の長押しでONにします。
②しばらくするとLEDインジケーターが赤と青交互に点滅した後、端末のBluetoothをONにして、一覧からmovio-M315BONEを選択し、接続完了です。

※端末により設定画面が異なります。

再生機器によっては機器本体での操作ができない場合があります。
全てのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。

本体の充電方法

①付属の充電ケーブルを充電用USB TYPE-Cポートへカチッというまで差し込み、もう片方を USB 電源へ接続してください。
② LEDインジケーターが赤ランプに点灯すれば充電が始まります。
③青ランプになれば充電が完了となり、ケーブルを抜いてください。

※充電中はイヤホンの使用はできません。

※ケーブルの差込口が硬く、スムーズに差し込みができない場合には、無理に差し込まないようお願いいたします。無理な力を加え差し込みますと、ショート、感電、発火、火災や、お怪我の原因となります。このような場合には直ちに使用を中止し、お手数をお掛けいたしますが弊社サポートへお問い合わせください。
※故障や発熱の原因となりますので付属の充電ケーブルでおこなってください。また必ず出力が最大DC 5V 1Aまでのの USB電源をお使いください。

電源の切り方

①電源ボタンを2秒以上の長押しでOFFになります。赤ランプが点灯し、消灯すれば完了です。

製品仕様

コーデック：SBC、AAC
Bluetooth バージョン：5.3
待機時間：最大120時間
連続通話時間：最大6時間
連続音楽再生：最大6時間
充電時間：約2時間
接続可能距離：約10mまで
防滴対応 ：IPX5
再生周波数帯域：20-20000Hz
本体サイズ：120mmx111mmx48mm
本体重量：25g
対応機器：スマートフォン、タブレット

※通信するBluetooth機器との距離が長い場合など、消費電力が増加するために待機/通話/再生時間が短くなる場合があります。

トラブルシューティング

Q.Bluetoothが接続できない。

A.（1）必要以上に操作を繰り返すと混乱することがあり、しばらく時間をあけて再度ご使用ください。または、充電ケーブルの抜き差しや電源の再起動をおこなってください。

（2）回線が混雑している場所の可能性がある為、移動して、再度接続操作をおこなってください。

Q. 充電しながらの使用は可能ですか。

A. できません。充電が完了してからご使用ください。

Q. 音が出ない。

A. 他のデバイスにBluetoothが接続されていないか確認してください。

Q. イヤホンを耳の前方部に当てず、近づけると音が聞こえるのは正常ですか。

A. 正常です。若干の音漏れがあります。※装着して耳を塞ぐと音が大きくなるのは骨伝導のためです。

Q. 途中で接続が切れる。曲の始まりが途切れる。

A.（1）回線が混雑している場所では曲の頭が途切れたり切断することがあります。場所を変えてご使用ください。
（2）イヤホンやデバイスの電源を再起動し再度接続をおこなってください。デバイスの設定画面のデバイス登録を解除してから再度接続をおこなってください。

（3）WiFiがオンになっていたり、不要なアプリが起動していたらBluetoothが不安定になることがあります。不要な場合は解除してください。

（4）イヤホンとデバイスの位置関係を変えてください。

Q. 動画と音声がずれる。

A. Bluetoothイヤホンは使用環境や使用されるソフトにより音声遅延が発生し、それにより映像とのずれが生じる場合があります。無線イヤホンの本来の仕様であり、製品の不具合ではありません。

※本製品は初期不良以外のご返品はいたしかねます。

※説明書を製品HP上で更新している場合がありますので、その他ご不明な点は製品HPを参照ください。

故障かな？と思ったら

設定、使い方により症状が改善される場合がございます。
まずはもう一度取扱説明書、トラブルシューティングの欄をよくお読みください。

●修理を依頼される場合

修理のご依頼はご購入店へご相談ください。通信販売の場合でも、販売会社へお問い合わせください。事情によりご購入店へ修理依頼ができない場合は弊社修理窓口にて修理を承ります。

・弊社へ直接修理依頼を行う場合

修理依頼方法はパソコン、スマートフォンから以下のページをご覧ください。
https://www.nagaoka.co.jp/support/

修理依頼品を発送される際は、必ず弊社へお電話またはお問い合わせフォームから受付をしていただきますようお願いいたします。受付のない状態での修理品の発送はトラブル防止のため、ご遠慮ください。製品の異常がお客様のお手元で改善する可能性がございますので、発送前受付の際に確認をさせていただいております。万が一受付のない状態で商品を発送し、弊社で「製品異常なし」の判断となった場合、保証期間内であっても一律の往復送料をお支払いいただく場合がございますのでご了承ください。

電話番号：03-3479-9939 (受付時間9:00～17:30 土日祝日除く)
お問い合わせフォーム：https://www.nagaoka.co.jp/support/inquiry.html